

概要

南国市を元気にしたいとの思いで集まった市民有志が、南国市才谷地区が坂本龍馬先達の地であること、龍馬が好物のシャモ鍋を用意させていたときに刺客に襲われ食べ損ねてしまったことなどを知り、「坂本龍馬が食べ損ねたシャモ鍋」で市を活性化しようと、シャモの飼育からスタート。現在ではシャモ肉の出荷の他、商品開発を行う等、新しい名物として「シャモ」料理の普及及び地域活性化に取り組んでいる。

評価された点

- ・通常この手の活動は補助金での開発が主だが、有志の思いが地域のブランド構築につながっている。
- ・有志による自主活動として開始している。シャモ料理を資源に地域での雇用を作るとともに、南国市のブランディングに寄与している。
- ・何もなかったところから坂本龍馬が食べ損ねたシャモ鍋という歴史からシャモでの地域活性化を目指し、飼育からはじめ、現在の状況まで発展させた点は評価できる。
- ・シャモに着目し、地域のいろいろな人々を巻き込みながら展開し、現在では地域の複数の飲食店でメニュー化に成功。今では名産の一つに数えられるようになった。まさに資源化の好例であり、地域づくりの可能性を実感できる取り組み。



概要

姪浜地域では、福岡県西方沖地震の影響や都市化の進展等による町家の減少、マンションの増加等により、地域固有の歴史的景観が次第に失われつつある中で、地域の歴史的資産の重要性に気づいた市民有志が中心となって、地域住民を巻き込みながら『姪浜の宝を福岡市民の宝に!』を目標に、姪浜ならではの多彩な魅力資源を活かした地域協働のまちづくりを精力的に推進している。

評価された点

- ・行政や団体に依存せずに自発的な市民活動を進めている点が高く評価できる。個々の力を生かしている点もすばらしい。
- ・独自性はあまり感じられないが、多岐にわたり堅実に活動を展開している点が評価できる。
- ・景観保全は極めて厳しい社会状況下において、広い世代との連携活動は地域にしっかり根を下ろしている。活かしつつ、残しながら更に蘇らせる手法の工夫等期待したい。
- ・地域にあるものを資源として現代に活かして精力的に活動が行われている。
- ・いわゆる「よその」「若者」「ばかもの」の力を借りて、多彩なイベントを次々に打ち出し、それがメディア等で報じられたり、賞を受けたりすることで、さらに動きが加速、もっと「楽しいことをやろう」、「まちを盛り上げよう」という意欲向上につながり、まちおこしの”熱”がどんどん高まっている感じがする。



## 東京都江戸川区

### 概要

旧図書館跡地を利用し、子ども達の探究活動の拠点基地として開設。アカデミー（学びの機会）とライブラリー（図書館）の二つの機能を合わせ持った新しいタイプの施設。展示型の科学館や博物館と異なり、区の自然、産業、人材など、あらゆる地域資源を活用して、室内に留まらず区内全域をフィールドとし、体験しながら継続的に学べる機会を提供。共育・協働の理念のもと、区民講師、ボランティア、専門家、専門機関と共に、学校ではできない幅広い分野のプログラムを開発し運営している。（右写真上：「地球46億年の旅（ミジンコの観察）」、右写真下：「江戸川の水質調査」）

### 評価された点

- ・過去に受賞歴もあり、認知度もあるが着実に利用者も増え、プログラム内容も充実しており、関係機関との連携も良い。
- ・一極集中が進む東京での子育ては、都心として難しい環境にある。加えて地元意識がない東京にあって、江戸川区ならではの地域学や地域資源を知ること、東京のふるさとづくりとなる事業で評価に値する。
- ・多彩なプログラムが用意され、運営者の心意気を感じられる。全国への波及効果も期待できる。
- ・多様な人、組織が連携・協働して、ユニークなプログラムを展開している点。次世代育成プログラムとして、モデルになりそう。



## 新潟県十日町市

### 概要

全国に先駆け、「地域おこし協力隊」を導入。行政として命題を与える「テーマ型」での配置をあえて行わず、外部目線で地区を見つめ、地区住民に寄り添い、地区内でさまざまな活動を支援する「地域密着型」協力隊を配置することで、協力隊の活動が地区を刺激し、住民は多くの気付きを得る。その結果、協力隊と地区との信頼関係が築き上げられ、任期終了後の定住につながっている。

### 評価された点

- ・地域おこし協力隊を地域密着型として活動を支援する取り組みは、住民にとって新たな気付きにつながることになる。全国に先駆けたことや地域にあった手法が評価できる。
- ・地域おこし協力隊を受け入れている地域は多いが高い定着率を生み出す取り組みとなっており、全国の他地域でもモデルとなる活動である。
- ・目先の一時的な地域活性化に捕らわれず、長期的な地域コミュニティの育成を見据えて、効果的に地域おこし協力隊制度を活用したまちづくりを行っている。地域おこし協力隊による外の力と、地元住民の受け入れる機運がうまく相乗効果をもたらすようコーディネートされていることが、定住促進につながっている。
- ・外部の力をどう活かすか、そしてその視点を地域に内在化していくかという点で取り組みは評価に価する。



## 福井県鯖江市

### 概要

市では「鯖江市民主役条例」を制定し、市民とともに市民協働・市民主役のまちづくりを推進。これまでどうしても参加の少なかった高校生、特に女子を対象にまちづくりチームを結成。自らが企画した地域活動を実践することを通じ、若者・女性が進んで行政参加を図っていく新たなモデル都市となることを目指し、「鯖江市役所JK課」事業に取り組み、全国的に大きな注目を浴びた。

### 評価された点

- ・この手の取り組みは、一見不謹慎なため、行政としては避けて通りたいところだが、敢えて取り組んだ点は立派。JK→OCというストーリーも話題性を備えている。
- ・地域づくりには、いかに多様な視点を取り入れるか、住民参画をいかに実現するかが大切だと考える。鯖江市の取り組みは、若者やよそ者の参加を促し、地域への関心を高めていくうえで面白いものだと考える。
- ・高校生を地域と結びつける取り組みとして秀逸。若い世代が地域との関わりを持つことは、Uターンとも深く関わっており、ローカルプライドの涵養の面から見ても重要である。
- ・あまりにも有名になった取り組みだが、継続・発展しているところを評価したい。
- ・若い人の意識改革が出来るとともに、生活環境が充実。アプリなど若い発想が生かされている。



佐藤 恒平

山形県朝日町

概要

大学院在籍中の2008年より着ぐるみによる地域情報の発信にいち早く目を付け従来のご当地キャラクターとは全く違う運用方法によって、地域に住む全年齢を対象とした、地域の誇り醸成のスキームを提唱。その実証実験を皮切りに、住民の地域おこしアイデアを聞き入れ代行して実践する「逆コンサル型」の手法で、数々の企画をカタチにしている。

評価された点

- ・まだまだ年齢は若い新たな発想と住民のアイデアや声をしっかり聞いてやっていることが評価できる。それが現実になって動いてきているところがすばらしい。
- ・「逆コンサル型」という独自の手法で継続的な成果をあげている事、毎年5～10の新企画が生み出されているのは素晴らしい成功事例の再現を目指さない視点が良い。
- ・オリジナルの地域活性化手法を実践し、町民アイデアを引き出す仕掛けを構築した。被推薦者が手がける独自性の高い取り組みは、各種メディアにも取り上げられ、高いPR効果を生んでいる。これにより、町民が様々な地域おこし活動を実感できるようになっており、大きな効果をあげている。
- ・地域づくりの”王道”ではない方法で地域づくりを進めている。逆転の発想に一票。



近藤 光一

山梨県富士吉田市

概要

富士山を中心とした環境保全に対する情熱から、富士山エコツアーガイドとして環境・観光教育的な視点を重視し、参加者に歴史や自然などを丁寧に解説する中で、少人数で安全に配慮した案内を実施。また、富士山周辺地域の方々を中心に自然環境のすばらしさを知ってもらい、地域住民とともに保全活動を行いながら地域のリーダーとして地域振興に努めている。

評価された点

- ・誰もが身近に多様な楽しみ方を通じて山と親しめる時代となったものの、各地で軽装備の山登り、不十分な知識、基本的な訓練等問題となっている。今後益々、富士山周辺のツアーガイドとして、幅広い「富士山」の楽しみ方を国内外に広げていくことは、重要な活動と思われる。
- ・富士山の世界遺産登録運動の前から、環境保全の重要性を説き、登山ガイドとして多くの登山者の理解得てきた。また、地域の人々や登山者への環境教育にも尽力している。富士山の案内に留まらず、富士山を中心としたエコリズムという新しい観光分野も開拓し、地域振興に繋げているのも高く評価できる。
- ・「富士山”命”」に一票。
- ・500回も富士山を登っていることだけでもすごいですが、日本は山国。観光客の山登りが増えると安全性などが大事になってくる。Mt. FUJIの取り組みが全国のためにもなってほしい。



## 概要

平成11年開催の「南紀熊野体験博」に際し、平安衣装をまとして熊野詣でを体験する場として、生家を貸し出して以来、大門坂茶屋の名物女将として、前職（小学校教員）の経験を活かした穏和な語り口と、自家栽培による茶のおもてなしで観光客をもてなしている。リピーター客も増え、大門坂茶屋人前結婚式の立会人として、今までに23組の結婚式を見届けてきた。マスコミにも度々取り上げられるなど、熊野地域のイメージアップと観光振興に多大な貢献がある。



## 評価された点

- ・長年に渡る活動によって、新たな観光ルートが開発され、大門坂から歩く観光客が増加して地域活性化に成果を上げている。
- ・地域の観光資源を活かし、地元にある歴史的な熊野詣を彷彿とさせるアイデアの取り組みはユニークであり創意工夫が感じられる。
- ・長年、地域に貢献されてきた。



## 概要

30代の頃のガン闘病をきっかけに食・農・命について深く考えるようになり、女性、高齢者、地域全体が元気になることを目指し、農村レストラン「ひまわり亭」をオープン。また、「ひまわり亭」を起点として「もったいない」「おかげさまで」をキーワードに、農村で生きること・働くことの意味、地元の食材や食文化を通じて人々に発信している。地域のみならず、熊本県内の地域振興に大きく寄与している。

## 評価された点

- ・ひまわり亭が地域に与えた農村で生きること働くことの意味は大きい。経営も安定しており補助金に頼らずに努力しているところもすばらしいと思う。
- ・被推薦者は食・農・命について深く思考するとともに、女性、高齢者、地域全体を巻き込んで、郷土料理のツーリズムを通じた地域づくりを展開しており、評価は高い。また、このような地域活動を広域に普及展開している活動も注目される。
- ・農村レストランの「ひまわり亭」の経営に私財を投じながら、6次産業化の出口を作ってきた先駆者である。
- ・食を見直すと全てが変わると思う。これからの日本が一番貢献できることであろう。その好事例。
- ・農村レストラン「ひまわり亭」は農村に生きる女性たちに自信と誇りをもたらし、地域全体の活力アップにつながっている。



## 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター

### 概要

平成3年設立の「清酒アカデミー」や、平成7年設立の「高品質清酒研究会」において講師や実習等の役割を担い杜氏育成を行った他、「うつくしま夢酵母」や「うつくしま煌酵母」を開発、製造場に頒布し酒質向上を図った。また、全国新酒鑑評会で金賞受賞数が3年連続日本一に輝くなど、国内外の各種コンクールで好成績を収めており、福島県産清酒のイメージアップ、原子力災害の風評被害払拭に大きく貢献し、福島県民に大きな希望を与えた。（右写真下：「支援センターの支援により東日本大震災の津波被害から復活した『磐城寿』」）



### 評価された点

- ・ 大きな被害を受けた中で、好成績を収めてイメージアップにつながり、風評被害の払拭に大きく貢献したことは高く評価。
- ・ 未来産業として食分野全般に渡り期待の大きい発酵分野。特に「おいしい酒づくり」の本拠点であった福島の再生、そして郷土のブランドイメージアップと、新たな歴史づくりに大きな貢献を果たし、地域づくりを重ねられている。
- ・ 酵母の開発というものは他県でもみられるが、オリジナル酵母にこだわり、かつ、地域の地元杜氏育成を目指して広く個々が持つ知見、技術を共有し、地域酒質の向上を目指し地域特性と新しい技術向上の仕組み（清酒アカデミー）を立ち上げ継続している。



## 石川県工業試験場

### 概要

当試験場は県の産業振興に向けて、中小企業等に対して様々な支援を行っている。その一環として、加賀藩以来の歴史と文化を維持すべく、伝統的な工芸や食品技術の発展継承に注力してきた。石川県の有する伝統的な発酵技術の革新と地域資源を活用し、産学官が連携することで、米を原料としたヨーグルト風味の乳酸発酵飲料と花酵母を用いた新清酒の開発に成功した。



### 評価された点

- ・ 基礎研究だけでなく商品開発にも大いに貢献し、地元の稼ぐ力の原動力を作り出している。
- ・ 伝統的発酵技術を駆使した新商品の開発は、他県でも取り組める好事例。
- ・ 伝統発酵食品の「鱈のなれ寿し」由来の免疫力向上が期待される乳酸菌を用いて「お米を原料としたヨーグルト風味乳酸発酵飲料」を開発した点や、兼六園の八重桜から清酒用酵母を分離し、県開発酒米「石川門」、白山の「伏流水」を使用してオール石川の酒造りを実現させた点等、産学官または産官連携でヒット商品を産み出す独自性のある取り組みは高く評価できる。
- ・ 伝統食から生みだされた新たな発酵食品であること。

